

発行 大田市社会福祉協議会内  
大田市ボランティアセンター  
長野県大田市大町1129  
(東町 総合福祉センター内)  
TEL (0261)22-1501  
FAX (0261)22-7071  
URL <http://www.omachishakyo.org/>

# ボランティアニュース

参加者募集!!

## 希望の旅

水族館

北陸新幹線を見に行こう!!

今年も、地域で生活されている障がい児者のみなさんを対象に“希望の旅”を実施します。

ちょっと遠出をして、家族でゆったりできたり、みんなで交流しながら楽しい思い出がでるよう計画しています。交通手段は、リフト付き大型観光バスを使用します。

海を見に出掛けましょう!

日時 9月4日(金)

8時出発 17時30分 帰着予定

行き先 上越市立水族博物館

新しくなった糸魚川駅で、北陸新幹線「はくたか」を見よう!

対象者 市内にお住まいで、障害手帳のある方とその付き添いの方1人

定員 25人※定員になり次第締め切ります。

参加費 一人 2000円

乗車場所 市役所 信濃大町駅  
市総合福祉センター

申し込み 8月7日(金)までに社協へ

問い合わせ、申し込み

大田市社協 TEL 22-1501

申し込みは、電話で受け付けます。その際、乗車希望場所をお知らせください。

6月4日(木) 平公民館調理室で、第三弾「ちよこ」とアレンジ料理教室を行いました。ツナ缶やひじきのドライ缶、ゆでたけのこを使ったアレンジ料理を4品作りしました。手際よく料理ができあがったので、盛り付け方も教えていただきました。質問もたくさん出て、楽しい教室になりました。その中で、「おやきを、



第三弾平公民館で 27.6.4

### 男性の料理教室

第四弾

まずは参加から

## 役に立つ講座

自分、そして誰かのために

もう一度やってほしい」との声があり、七夕に合せ、夏野菜を使った「おやき作り」を行います。講師は昨年同様、地域のおやき作り名人にご指導いただきます。

食べるのが好きな方、作るのが好きな方、見てるのが好きな方、みんなで楽しくおやきを丸めてみませんか。

男性のみなさん、お気軽にご参加ください。

日時 8月4日(木)

9時30分～13時

会場 常盤公民館 調理室

定員 16人

(定員になり次第締め切り)

参加費 500円(材料代として)

持ち物 エプロン、三角巾

申し込み・問い合わせ

大田市社協まで TEL 22-1501

傾聴ボラキキキ

### 認知症の方との

### 関わり方講座

ボランティアグループ「傾聴ボラキキ」では、認知症の方との関わり方についての勉強会を開催します。傾聴ボラに関心のある方や個人の学習としても参加いただけます。お気軽にお出掛けください。

日時 8月9日(日)

午後1時～4時

会場 大田市総合福祉センター 2階 大会議室

講師 田利勝子さん

社会福祉士

参加費 無料

申し込み・問い合わせ

大田市社協 TEL 22-1501

9月から

### 保育士 養成講座

毎年開催している「保育士ポーター養成講座」を、9月1日(木)から開催します。内容は、保育園での実習読み聞かせ、救急法、ボランティアや子どもの障がいについて等、48時間間の講座です。全講座を修了していただくことで「保育士ポーターの資格」となる修了証が発行されます。

詳細は、広報おまち・社協おまち8月1日号をご覧ください。

# 点読本 納めました

視覚障がいの方々に、点字で情報を届けている「大町点読ほたるの会」は、4月14日に点読本5タイトル、全12冊を大町図書館に納めました。点読本を紹介いたします。

どうぞご利用ください。

「がばいばあちゃんの笑顔で生きんしゃい」

島田洋七著 全2巻  
昭和30年代、貧乏生活を楽しまながら笑顔で孫を育てた「がばいばあちゃん」の人生観を綴ったエッセイ集。

「僕の死に方」金子哲雄著 全2巻  
突然の余命宣告。絶望の中で彼は前向きに命の始末と向き合った。41

歳で急逝した売れっ子流通ジャーナリストの記録。

「鏡の法則」野口義則著 全1巻

人生で起こるどんな問題も、何か大切なことを気づかせてくれるために起こります。そして、あなたに解決できない問題は決して起きません。あなたに起きている問題は、あなたに解決する力があり、そしてその解決を通じて大切なことを学べるから起こるのです。

「やぶ医者者のなみだ」

森田功著 全3巻  
高齢化社会に伴う様々な問題。医療は患者に何をなしうるかを、小さな診療所の生と死のドラマを通して綴ったあなたたまる医療エッセイ。

「風の中のマリア」

百田尚樹著 全4巻  
想像を超えたこんな世界があったのか。めったに味わえない興奮。百田尚樹が描く命をかけた戦い。

# 収集しています

身近でできるボランティア  
捨てずに生かしてませんか

大町市ボランティアセンターでは、誰でも気軽にできるボランティアとして、収集ボランティア活動の協力をお願いしています。

ちょっとした時間で、ゴミとごみず再び活動の資源となります。

## 収集品一覽

- ① 使用済み切手  
封筒に貼付のまま切手のまわりを約1cm以上残してください。
  - ② プリペイドカード  
使用済みテレホンカード  
図書カード
  - ③ 書き損じはがき・不用はがき
  - ④ ①②③は、ハンディキャップ問題の
  - ④ 余り毛糸  
「88ボランティア」新しい編み物サークルによってひげ掛けモチーフにし、市内の福祉施設に贈り、利用していただきます。
  - ⑤ 不用な着物  
作業所等の自主製品の制作に使用します。
  - ⑥ アルミ缶・プルタブ  
ひまわりの家で使用します。
  - ⑦ ベルマーク 市内の学校にお届けします。
  - ⑧ 綿製品 清拭布として使用します。
  - ⑨ タオル 市内の福祉施設にお届けします。
- 届け先・問い合わせ  
市総合福祉センター内  
大町市ボランティアセンター  
TEL 22-1501

## 登録ボランティアグループ紹介

### その20 アルプスリンゴーズ

☆立ち上げのきっかけは...

「職をリタイアしたら何か社会で役に立つことをしよう」と、一緒に退職する塩尻の友人と考えていたところ、腹話術友の会の理事長と知り合って入会。その後、アルプスリンゴーズを立ち上げました。

☆名前の由来は...

腹話術友の会は、県内広く活動しており、私たちは、大町としての特長を出そうと考え、大町はアルプスりんごが有名なので、相談し「アルプスリンゴーズ」と名付けました。

☆どんな活動をしていますか...

大町市内、安曇野市三郷、松本市波田、塩尻市などのデイサービスで、腹話術をはじめとしてフラダンス体操や手品・太鼓などを折り込んで、利用者と一緒に体を動かしたり笑いをお届けし、楽しく活動しています。

☆メッセージ...

これからも利用者みなさんに、喜んでもらえるような内容になるよう工夫を重ねて、努力していきたいと思っています。ご要望があれば、お声を掛けてください。

## 募集!! ボランティア 第5回信州大町山の子村キャンプ

原発事故後、福島の子供たちはいまだに自由に外で遊びまわれない環境ではありません。夏休みの間のわずかな時間ですが、大町の自然の中で思いっきり過ごしてもらえるような保養プログラムを計画しています。手伝っていただけるボランティアを募集します。

- 日時 8月6日(木)～12日(水) 6泊7日
  - 会場 旧山の子村など
  - 内容 山の子村でのキャンプ生活、木登り、軽い山登り、間伐体験ほか
- 問い合わせ: 信州大町山の子村キャンプ実行委員会  
大町市大町8055-78 担当: 山内 弘  
TEL 23-5058  
4-74 090-5996-5013, 090-2153-8886  
<https://www.facebook.com/yamanokomura>

## 「七夕コンサート」のお知らせ 入場無料

いこいの家と障害福祉サービス事業所共催  
7月3日(金) 午後1時30分～3時  
市総合福祉センター 1階 ロビー  
元わさび〜す中村雅彦と吉良健一郎によるコンサート。

## 義援金 救済金募集中!! ご協力ください

- 長野県神城断層地震災害義援金 27.9.30まで
- 東日本大震災義援金 28.3.31まで
- 屋久島町口永良部島新岳噴火災害義援金 27.12.25まで
- 2015年ネパール地震救済金 27.7.31まで